

人口3,500人規模自治体から見る 「地方創生伴走支援制度」の活用法 ～長野県南木曾町～

**令和8年7月9日
於：自治体総合フェア2026**

**内閣府 地方創生推進室
地方創生支援官 中村彬良**

長野県木曽郡 南木曽町 (なぎそまち) 概要



位置図

出典：パンフレット「南木曽ろくろ細工」（一部加工）



日本初の重要伝統的建造物群保存地区「妻籠宿」
出典：南木曽町観光協会HP
<https://nagiso.jp/topics/tsumago-juku-conservation-area/>

1. 基本情報

面積：約215.93 km²（約 9 割山林。木曽ヒノキ→南木曽ろくろ細工）

人口：約3,500人

位置：長野県南西部、岐阜県との県境に位置

主要交通

JR中央本線「南木曽駅」

東京から約 3 時間、名古屋から約1.5時間

⇒**リニア開通後は、東京から約1.5時間、名古屋から約35分見込**

2. 歴史・文化

江戸時代、中山道の宿場町として栄えた

妻籠宿（つまごじゅく）

日本初の重要伝統的建造物群保存地区

観光地として国内外から人気（**サムライロード**）

「保存」と「生活」を両立した町並み保存の先進事例

3. 強みと魅力

世界的に評価される歴史保存（妻籠宿）

良好な自然環境・景観資源

アクセス良好（名古屋圏から近い。リニア開通後は東京圏も近い）

観光・文化の国際認知

4. 総論

南木曽町は、中山道の宿場町文化と豊かな自然を背景に、**観光を軸とした地域経済**を形成。

一方で人口減少・高齢化といった地方共通の課題を抱えており、**地域資源を活かした持続可能なまちづくり**が求められている。

● 直面する課題

- ・公共交通の維持 : 地形上、効率的なバス運用が困難。通院困難者も。
- ・リニア中央新幹線 : 地域振興策未策定。
- ・インバウンド対応 : ニーズ把握や滞在型の観光地づくり検討に遅れ。
- ・起業、創業支援 : 企業誘致や連携の方針が無い。
- ・地区間連携 : 観光振興や定住化施策における連携不足。
- ・地域医療 : 県立病院で分娩取り扱い廃止。

等

・積もる課題に対処できない

・チャンスを活かす手立てがない



● 制度活用に至った経緯

- ・危機感を覚えた一人の若手職員の発意。
- ・第2世代交付金担当として活用を検討したが、決め手に欠ける状況。
- ・希望調査で存在を知り、現状を打破する「一歩」として本制度が大きな後押しになると感じ、応募。

● 申請内容

- ① 何から手を付けて良いかわからない
- ② 外部企業と連携したいがどのようにすれば良いかわからない



・具体的な取組課題を提示できない状態での申請



私たちが支援します！



● 担当の支援官 3 名

- ・渡辺 茂紀（金融庁。信用金庫勤務経験あり）
- ・酒井 孝明（厚生労働省。デジタル分野の資格を有し業革経験あり）
- ・中村 彬良（経済産業省。自治体・内閣官房経験あり）

これまでの活動：課題①何から手を付けて良いかわからない

・オンライン意見交換、現地視察（令和8年5月28日、29日）



出典：信濃毎日新聞（令和8年6月4日）



出典：市民タイムス（令和8年6月9日）



・課題を緊急度と重要度で整理

・町長への取組の方向性の提案、関連事業者等との意見交換

取組の方向性（案）

令和8年5月29日町長意見交換資料

- 共通して聴き取れた「持続」の観点から、考えられる施策は大まかに以下の通り。
- 優先順位を付けて取り組むこととしてはどうか。

町の観光の中心地である妻籠を起点に
長く（例えば50年）存続するために

担い手	コンテンツ (歴史・文化)	資金 (維持費等)	行政上の課題
・ Uターン ⇒きっかけづくり ・ 観光人材育成 ・ 副業、兼業 ・ ワークেশン	・ 高付加価値化 (一次産業含む) ⇒素材、ニーズ整理 ・ 情報発信 ⇒取組に付随 ・ ストーリー作り ・ 通年型需要開拓	・ ふるさと納税 (企業版含む) ⇒取組に付随 ・ 対価を得る仕組みづくり	・ 妻籠～三留野の交通 ⇒手段等の整理 ・ 企業との連携強化 ⇒既存連携事業者、 展示会見学

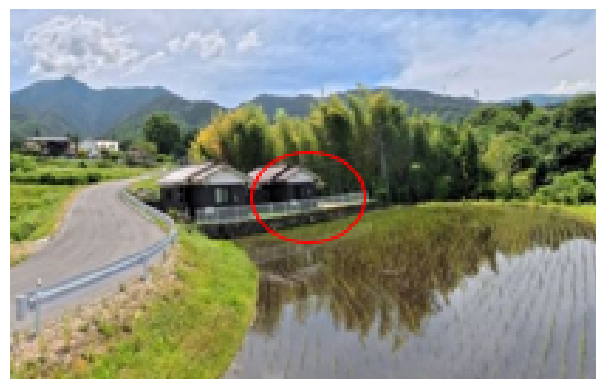
- ・展示会への参加（まさに本イベント！）。機会を活かせるよう、手持ち資料も作成

力を貸してください

南木曾町は、地域の未来をともに支えるパートナーとして、**企業との協働**を積極的に推進したいと考えております。**地域課題の解決**と**企業の技術開発・社会実装**を両立できるフィールドとして、ぜひご検討ください。

皆様の専門知識と技術で、持続可能な地域社会の実現を共に目指しましょう。

山と田んぼに囲まれた **サテライトオフィス** が利用できます。

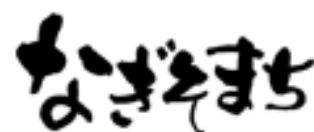


- ・インターネット 光回線(WI-FI)
- ・3日から最長90日まで利用可能
- ・利用料 1室 日額 1,000円（水道、光熱費、ネット込み）
1棟(2室) 日額 2,000円
- ・環境 昼は静寂、夜は カエルの合唱

当町の**現地確認**に、貴社の**ワーケーション**にいかがですか？



南木曾町



国の支援官のサポート

私たち、町を活性化するすべ(術)を知りません

お

臆せず進む！企業と中山間地の連携

南木曾町は、平地が少なく急勾配・狭隘な道路が多く、降雨量が多いため土砂災害のリスクも抱える条件不利地域です。このような条件が厳しい地域で課題に挑戦する企業との連携を求めています。

ね

ネバーギブアップ！持続的公共交通モデル

高齢者の買い物や通院に必要な公共交通バスが運転手不足により弱体化。南木曾町の移動の足を守る新たな人材や技術の力を求めています。

が

外国人も注目！妻籠宿を循環型保存で未来へ

江戸時代の町並みが保存された妻籠宿は、全国的に希少で国内外の観光客を魅了。この魅力を未来へと繋ぐため、宿泊・飲食を通じた高付加価値な体験を創出し、収益を妻籠宿の保存・保全に還元する好循環の仕組みを求めています。

い

意志の継承！新たな人材と技術で創る持続可能な継承モデル

人口減少と高齢化に伴い、伝統工芸をはじめとする地域の担い手不足が深刻化。受け継いできた伝統の意志を次代へ繋ぐため、新たな人材確保に加え、技術を導入して、事業を継続できる仕組みを求めています。